

伊賀市 ゆめが丘浄水場を見学しました！

川上ダムでは、職員の水に関する基本知識向上を目的として月に1回勉強会を実施しています。今回は、平成24年5月17日(木)に川上ダム職員等17名が、伊賀市水道部「ゆめが丘浄水場」の施設見学を行いました。この浄水場は、平成21年4月に給水を開始した伊賀市の主力浄水場です。

当日は伊賀市水道部の方に、川から取水した原水がたくさんの工程を経て順次きれいになっていき、飲み水になるまでの流れについて詳しく説明していただきました。

下に施設見学時の写真を示します。薬品沈殿池の上部は、ソーラーパネルで覆われており、150kwの発電ができる施設です。また、薬品沈殿池の水面をソーラーパネルで覆うことで、広いスペースを有効活用し、さらに薬品沈殿池の中の藻類の発生も抑えることができるという、いろんな意味でエコな施設です。

中央管理室では、ゆめが丘浄水場だけでなく、市内の他の浄水場も監視でき、安定・安全・効率的な管理をされていました。

お忙しい中対応していただきました伊賀市水道部のみなさま、大変ありがとうございました。



○フロック形成池

ここでゆっくり水が攪拌され、水中につぶつぶ(フロック)が現れていました。



○薬品沈殿池

約62mの長いプールでフロックを沈殿させます。奥に進むにつれ、水が透き通っていくのがわかりました。



○中央管理室

24時間体制で複数の浄水場の運転状況、水質、監視カメラの映像などモニタリングされていました。